

横浜地区高体連学校対校新人陸上競技大会競技日程

第1日目 10月20日(土)

トラック競技						
順序	競技開始	種 目		種 別	組 着	参加人員
1	9:00	女	4×100mR	予 選	4組 TR上位8	31
2	9:20	男	4×100mR	予 選	7組 TR上位8	49
3	9:55	女	1500m	予 選	3組 4着+3	45
4	10:15	男	1500m	予 選	8組 1着+7	125
5	11:05	女	100m	予 選	11組 2着+2	84
6	11:35	男	100m(1組~10組)	予 選	19組 1着+13	150
7	12:05	男	100m(11組~19組)			
8	12:35	女	400m	予 選	8組 TR上位8	57
9	13:00	男	400m(1組~7組)	予 選	14組 TR上位8	110
10	13:20	男	400m(8組~14組)			
11	13:45	女	100mH	予 選	5組 1着+3	37
12	14:05	男	110mH	予 選	5組 1着+3	40
13	14:30	女	100m	準 決 勝	3組 2着+2	
14	14:40	男	100m	準 決 勝	4組 2着	
15	14:55	女	1500m	決 勝		
16	15:05	男	1500m	決 勝		
17	15:20	女	100mH	決 勝		
18	15:30	男	110mH	決 勝		
19	15:40	女	400m	決 勝		
20	15:45	男	400m	決 勝		
21	15:50	女	100m	決 勝		
22	15:55	男	100m	決 勝		
23	16:10	男	3000mSC	決 勝	2組 TR決勝	38
24	16:40	女	4×100mR	決 勝		
25	16:45	男	4×100mR	決 勝		
跳躍競技						
順番	競技開始	種 目		種 別	備 考	参加人員
1	10:00	男	走幅跳	決 勝	予選はA・Bピット 決勝はAピット	70
2	12:00	男	棒高跳	決 勝		7
3	14:00	女	走幅跳	決 勝	予選はA・Bピット 決勝はAピット	39
投擲競技						
順番	競技開始	種 目		種 別	備 考	参加人員
1	10:00	男	砲丸投	決 勝		29
1	10:00	女	やり投	決 勝		28
2	13:30	女	砲丸投	決 勝		20
2	13:30	男	やり投	決 勝		43

(検査時間)男子砲丸投・女子やり投 8:30~9:00 女子砲丸投・男子やり投 12:00~12:30

第2日目 10月21日(日)

トラック競技							
順序	競技開始	種 目		種 別	組 着		参加人員
1	9:00	女	4×400mR	予 選	3組	TR上位8	24
2	9:20	男	4×400mR	予 選	7組	TR上位8	49
3	10:00	女	3000m	決 勝			31
4	10:20	女	200m	予 選	10組	2着+4	74
5	10:45	男	200m(1組～9組)	予 選	17組	1着+15	136
6	11:10	男	200m(10組～17組)	予 選			
7	11:30	女	800m	予 選	6組	1着+2	41
8	11:55	男	800m	予 選	14組	TR上位8	110
9	12:55	女	400mH	予 選	4組	TR上位8	25
10	13:15	男	400mH	予 選	8組	TR上位8	61
11	13:45	女	200m	準 決 勝	3組	2着+2	
12	13:55	男	200m	準 決 勝	4組	2着	
13	14:15	男	5000m	決 勝	2組	TR決勝	87
14	15:00	女	800m	決 勝			
15	15:05	男	800m	決 勝			
16	15:15	女	400mH	決 勝			
17	15:25	男	400mH	決 勝			
18	15:35	女	200m	決 勝			
19	15:40	男	200m	決 勝			
20	15:50	女	5000mW	決 勝			2
		男	5000mW	決 勝			9
21	16:40	女	4×400mR	決 勝			
22	16:50	男	4×400mR	決 勝			
跳躍競技							
順番	競技開始	種 目		種 別	備 考		参加人員
1	9:40	男	走高跳	決 勝			33
2	12:00	女	走高跳	決 勝			25
2	12:00	男	三段跳	決 勝	予選はA・Bピット 決勝はAピット		36
3	14:30	女	三段跳	決 勝	Aピット		12
投擲競技							
順番	競技開始	種 目		種 別	備 考		参加人員
1	9:40	男	円盤投	決 勝			15
2	12:30	女	円盤投	決 勝			19
3	14:30	男	ハンマー投	決 勝			9

(検査時間)男子円盤投8:10～8:40 女子円盤投 11:00～11:30

男子ハンマー投13:00～13:30

競技注意事項

1 規則

本大会は2012年日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項によって実施する。

2 練習

- ・練習は補助競技場および競技場周辺で行うものとする。
- ・フィールド種目の練習は競技開始40分前から入場し、競技場内で競技役員の指示により行うものとする。
- ・練習は競技役員の指示に従い、危険防止に注意すること。

3 競技場

- ・本競技場は全天候舗装である。トラックの厚さは約13mmである。フィールドは約18mmである。
- ・走路の保全と競技者の安全のために、競技規則143条を参照されたい。
- ・競技場の開門時間は1日目、2日目ともに7時30分の予定とする。開門前の入場を禁止する。

4 招集

- ・招集場所は、100mスタート付近のスタンド下に設ける。
- ・招集に遅れた者は、棄権とみなし出場を許さない。
- ・招集時刻は下記の通りである。
 - トラック種目(リレー種目を除く)・・・競技開始40分前から20分前まで
 - フィールド種目・・・・・・・・・・・・・競技開始60分前から40分前まで
- ・招集要項
 - ① 選手は出場種目の招集完了時刻までに、招集所にて番号布を付けたユニホームを持参し競技者係にチェックを受ける。
 - ② 選手は競技開始10分前に、各競技場所にて最終点呼を受ける。
 - ③ 代理人による最終点呼は認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する選手はその事を本人または代理人が競技者係および出発係に申し出て了解を得ること。

5 ナンバーカード

- ・ナンバーカードは、2枚をユニホームの胸と背に結着すること。ただし跳躍種目は、1枚を胸又は背に結着するだけでもいい。
- ※トラック種目は、招集場所で腰につけるレーン番号布を渡されるので、右腰に結着する。フィニッシュ後、係に返却する。
- ※男子5000m、5000mw、女子3000m、5000mwについては、本来のナンバーカードを招集場所に持参して、確認をうけて特別番号布を受け取りこれを結着する。フィニッシュ後、係に返却する。

6 トラック競技の組走路順、フィールド競技の試技順について

- ・トラック競技予選の組走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。
- ・トラック競技準決勝、決勝の組走路順は本部で抽選し、招集所横に掲示する。
- ・800mについては、100mまでセパレートレーンとする。
- ・男子5000m、女子3000mは段差スタートとする。
- ・タイムレース決勝の種目においては、最高記録を参考にして番組編成をしたため同一組に同じ所属校の選手が入る場合がある。

7 リレー競技について

- ・リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し競技開始1時間前までに招集所に提出する。
(リレーオーダー用紙は学校受付時に配布します。)
- ・リレー競技においては、チームの出場者は同一ユニホームを着用するものとする。
- ・4×100mRでは1人1ヶ所に限りマーカースを使用することができる。

8 計時

- ・すべてのトラック種目について電気計時(1/100)で行う。
- ・各種目の競技結果は、アナウンスのほか、100mスタート後方の掲示板に掲示する。
- ・男子5000mは20分、女子3000mは15分で競技を終了する。
- ・5000m競歩は45分で競技を終了する。

9 決勝進出・順位決定

- ・次のラウンド決定において、最下位で同タイムの競技者が出た場合は写真判定を細部まで読み取り優劣を判定する。その際、1000分の2秒以上の差があれば優劣を判定する。ただしそれでも判定できない場合は抽選とする。
- ・1500mの決勝は15名で行う。ただし15位で同タイム同着順の競技者が出た場合は、対象者すべてを決勝に進出させる。
- ・タイムレース決勝の種目において、異なる組で同タイムが出た場合は決勝では同順位とする。
- ・男子5000m・3000mSCはタイムレース決勝で行う。

10 フィールド競技について

- ・走幅跳、三段跳においてAピットはスタンド側、Bピットはトラック側とする。決勝はAピット側で行う。
- ・フィールド競技の計測ライン及びパーの上げ方は、各審判主任の指示によるものとする。
- ・各種目最終点呼時に確認されたい。

11 用 具

競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用しなければならない。

ただし、棒高跳用ポール、砲丸、円盤、やり、ハンマーについて検査を受け承認されたものに限り個人所有のものが使用できる。

(検査は用器具庫前に行う。検査時間は競技順序を参照。)

12 表 彰

各種目3位まで、学校対抗は男女総合8位まで賞状を授与する。入賞者は本部に賞状を取りにくること。

学校対抗については閉会式にて授与する。

13 抗 議

競技規則146条によって行うこと。(予選は正式通告後15分以内・決勝は30分以内)

14 そ の 他

- ・競技会で発生した傷害については主催者側で応急処置をする。
- ・プログラムに訂正がある場合には本部庶務まですみやかに連絡すること。
- ・参加各校の顧問は、競技役員または補助役員を行うものとする。
- ・競技開始30分前までに参加各学校より1名以上の補助員を出し、本部前に集合させること。
- ・各校補助員以外の生徒も競技開始前の準備に積極的に協力すること。
- ・本大会について不明な点がある場合には、顧問または生徒の代表が本部総務まで問い合わせること。
- ・競技終了後、スタンド等にゴミを残さないよう自席の清掃すること。
- ・本競技場スタンドでのテントの張り出しは禁止する。
- ・メインスタンドでの部旗、横断幕等の張り出しは禁止する。
- ・競技運営に支障をきたす応援はつつしむこと。
(特にフィールド競技中のグループ応援等、また競技場内での付添い及び応援は一切禁止する。)
- ・更衣室は更衣のみに使用し、シート等を敷くことを禁止する。※レストハウスは一般の方々も使用します。
- ・競技場内に商品名、会社名のついた物を持ち込むことは、アマチュア資格に抵触するので厳につつしむこと。
- ・貴重品は各自で保管し、紛失には十分注意すること。
- ・携帯電話等の競技場内への持ち込みは禁止する。

※ ゴミについては各自持ち帰りを原則とします。

☆学校受付について

各参加校の引率顧問の先生方は大会当日8:00～8:30の間に本部審判受付にて学校受付を行ってください。

※顧問の引率がない場合は、高体連試合参加規定の通り選手の出場は認められません。

☆安全対策について

- ・ 競技会に参加の競技役員、選手、補助員以外はトラック、フィールドに立ち入らない。
- ・ 本競技場、サブトラックでは決められたレーンを守り常に安全確認を怠らない。
(※1, 2, 3レーンは周回練習に使用し、バックストレート側の5, 6, 7, 8レーンはスプリント練習等で使用する予定です。
状況によって変更の指示があります。)
- ・ 周囲の安全を確認し、審判員・顧問の指示に従い事故防止を何よりも優先する。
- ・ トラック、フィールドともに横断する際には周囲の安全確認をおこなう。
- ・ ウォーミングアップの際、事故防止の為に、必要な声の掛け合いをおこなう。
- ・ 投てき物を持った状態での空ターンや助走練習は、公式練習以外では行わない。
- ・ 投てき物(やり等)の回収の際も周囲の安全に十分に配慮すること。
- ・ マーカー、チューブ、メデシンボール等を使用しての練習は安全面から行わない。